

< 平面上の流れ 3 >

例 平面上を動く点の時刻 t における座標 (x, y) が, a, b を定数として

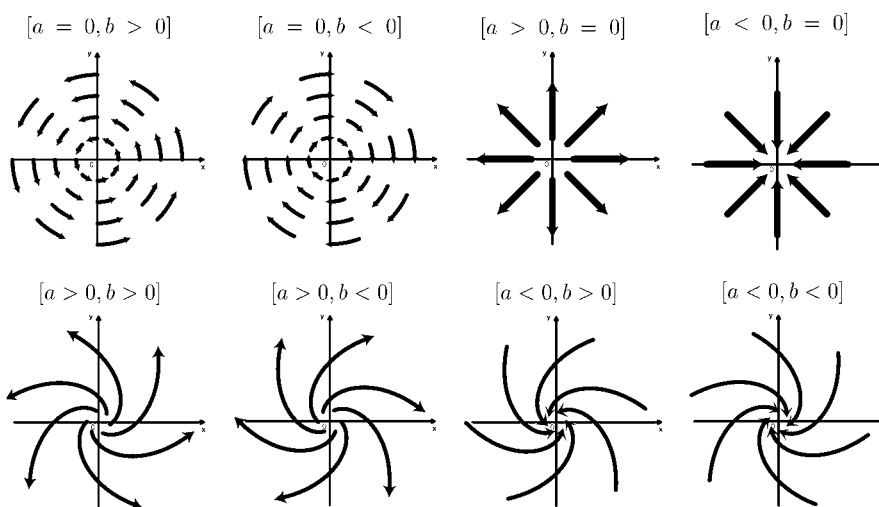
$$(1) \quad x = e^{at+c_1} \cos(bt + c_2), \quad y = e^{at+c_1} \sin(bt + c_2)$$

で与えられているとする。 c_1, c_2 は任意定数である。(1) を t で微分すると, 式

$$(2) \quad \frac{dx}{dt} = ax - by, \quad \frac{dy}{dt} = ay + bx$$

を満たす。従って (1) は微分方程式 (2) の一般解である。

(1) が表す平面上の流れは, 次のようになる。



図から分かるように, $b \neq 0$ ならば渦 (うず) ができる。

渦があるかないかは, 速度 v と位置 (x, y) の関係で決まる。記号

$$\text{rot}(\mathbf{v}) = \text{rot}(v_1, v_2) = \frac{\partial v_2}{\partial x} - \frac{\partial v_1}{\partial y}$$

を回転 (rotation) という。上の例では

$$\mathbf{v} = \left(\frac{\partial x}{\partial t}, \frac{\partial y}{\partial t} \right) = (ax - by, ay + bx)$$

であるから

$$\text{rot}(\mathbf{v}) = \frac{\partial}{\partial x}(ay + bx) - \frac{\partial}{\partial y}(ax - by) = 2b$$

となる。よって $\text{rot}(\mathbf{v}) = 0$ ならば渦がない。

問 速度 v と位置 (x, y) が次の場合に, $\text{div}(\mathbf{v})$ と $\text{rot}(\mathbf{v})$ を求めよ。

(1) $\mathbf{v} = (2x, 2y)$

(2) $\mathbf{v} = (2x - y, 2y + x)$

(3) $\mathbf{v} = (2x + 3y, 4x - 5y)$

$\text{div}(\mathbf{v}) =$

$\text{div}(\mathbf{v}) =$

$\text{div}(\mathbf{v}) =$

$\text{rot}(\mathbf{v}) =$

$\text{rot}(\mathbf{v}) =$

$\text{rot}(\mathbf{v}) =$